

「こんまり」ご存知でしたか！？

米誌タイムが毎年恒例の「世界で最も影響力のある100人」を発表しましたが、今年は二人の日本人が選ばれました。一人は作家の村上春樹さん、もう一人は片づけコンサルタントの近藤麻理恵さんでした。そのニュースはNHKでも、報道ニュースステーションでも紹介され、愛称「こんまり」で知られています。30歳代の彼女が選ばれたと言う事で興味を持った矢先、彼女の著書「人生がときめく片づけの魔法」がすでに我が家にもあったのは知りませんでした。数年前に娘が買ってあったのです。

その本は各国で翻訳されてアメリカ Amazon で1位、イタリア Amazon でも1位、日本ではすでに150万部、全世界では300万部が売れている様です。私も実際読んでみましたが、うわさ通りでこれならできると思わせる「整理術」です。まだ実行までは至っておりませんが、ここではその内容を簡単にご紹介します。

彼女の片づけ術のキーワードは「ときめき」です。恋人に出会った時や大好きな物を発見した時のあの感情です。「片づけの基準は、それに触れた時にときめくかどうかです。」

まず作業の順序が大事です。衣類⇒本類⇒書類⇒小物類⇒思い出の品の順。

1. 家にある洋服(衣類)をすべて床に広げる。
1着ずつ手に取って「ときめき」を診断します。必要か必要ないかでなく、直感的な感性を大切に「ときめかない」と判断した時には「ありがとう」と言って捨てます。
2. 本をすべて床に置く。「いつか読む」のいつかは永遠にこない、必要になれば買えばいい。

い。

3. 書類は全捨てが基本。今使っている、しばらく必要、ずっと取っておく以外は捨てる。年賀状などのストックは1年分だけに留める。
4. 小物類は1か所に集めてカテゴリ別に整理。CD、DVD、文房具、通帳、キッチン用品、スキンケア、メイク道具、薬、消耗品、アクセサリなど。ときめかないものは、思い切って処分する。
5. 思い出の品は、ダンボールに収納してしまった時点で死んでしまっている。見えるところに飾る、その他は捨てる。子どもの写真などお気に入りのショット以外は処分、作品などはデジカメで撮った後に処分する。

「捨てましょう」と言い続けていますが、結局は物を大切にという結論です。「こんまり」の根本は、物への感謝と物を大切に、心もすっきり、過去にとらわれず今を幸せに生きることと思いました。(たまなは)

